



**ALL STAR START!**  
**HAPPY COLLABORATION.**

**7000**

日本初のオールステンレス車両として名高い7000系。  
弘南鉄道（青森県）と水間鉄道（大阪府）では同形式を保有  
していることから、コラボレーション企画がスタートします！  
UMIKAZE WORKS is a partner of this project.

# 7000系について



7000系車両は、東急電鉄が1962年より導入した日本鉄道業界初のオールステンレス車両です。1988年より地方譲渡が開始され、弘南鉄道では計24両、水間鉄道では10両が導入されました。

両社ともにオリジナルの先頭車と中間車を先頭車に改造した車両が活躍中です。

なお、水間鉄道のリニューアル車両は形式が変更され1000系となりました。



© 2017 PROJECT 7000♡

# 注目度上昇中



弘南鉄道では、東急電鉄における活躍当時に最も近い姿の7000系を使用しているため、都会での活躍を懐かしむ主に関東圏のファントリップ需要が増えています。また、地方譲渡前の現役時代を知らない層による撮影会や貸切運転の要望も増加傾向にあります。

水間鉄道では、リニューアルによって、通常の営業車両では見ることはできなくなったカラーの7000系があります。



© 2017 PROJECT 7000♡

# コンセプト



各種イベントにおける、地方ローカル線同士のコラボレーションは、近年多く見かけるようになりました。しかし同じ車両を所有する会社同士のコラボはそう多くありません。

私たちはファンの多い7000系をメインとして、何かコラボはできないかを模索しました。



© 2017 PROJECT 7000♡

# プロジェクトチーム



- ・水間鉄道 鉄道部・事業企画部
- ・弘南鉄道 営業課
- ・弘南鉄道オフィシャルパートナー※ (UMIKAZE WORKS)

以上のメンバーにより、7000系車両つながりをメインとしたイベント企画チーム「PROJECT 7000♡」を構成しました。

※弘南鉄道オフィシャルパートナーとは、弘南鉄道が公認、同社が依頼したイベント企画・運営、商品企画監修、広報活動等を行う団体です。

© 2017 PROJECT 7000♡

# ロゴマークについて



## ○デザインコンセプト

- ・ 国籍、性別、世代を問わずわかりやすく
- ・ 両社のポイントとなる景色を配置  
(水間鉄道：水間観音駅・弘南鉄道：岩木山)
- ・ 7000系（車両）をわかりやすく
- ・ デザインは UMIKAZE WORKS が担当

© 2017 PROJECT 7000♡

# 他社カラーを再現



UMIKAZE WORKS では 2000 年まで見ることのできた秩父鉄道 2000 系カラーを弘南鉄道大鰐線 1 編成に対して施工いたしました。

(協力：秩父鉄道株式会社)

その続編として、同じく大鰐線において

水間鉄道 7000 系登場時再現を企画いたしました。



© 2017 PROJECT 7000♡

# 相互企画へ発展



弘南鉄道において、水間鉄道 7000 系登場時の復元企画を進めていたところ、よりコラボレーションを深める目的から、水間鉄道では弘南鉄道のカラーを施す企画が発案され、カラー再現は相互企画へと格上げされることになりました。

つまり、青森で大阪のカラーを、大阪で青森のカラーを纏った 7000（1000）系が実際に走行するという鉄道ファンのみならず、沿線地域の注目度向上を相互で図る企画です。



© 2017 PROJECT 7000♡

# まずは入場券から



これからスタートするコラボレーションを記念して、記念入場券セットを発売いたします。

発売日：2017年3月18日

場所：万博鉄道まつり 各ブース

限定数：各社 100 部

※詳細は別紙をご参照ください。



© 2017 PROJECT 7000♡